群馬板金広場
（群馬県シートメタル工業会会報）
vol.27
2018年1月発行

群馬県シートメタル工業会
GUNMA SHEET METAL PLAZA
GSMP
GUNMA SHEET METAL PLAZA

発行人 内田　勉
発行人 群馬県シートメタル工業会事務局
〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町342
TEL:027-362-3500 FAX:027-361-3066

活動の軌跡・予定
（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

5月11日　第１８回定期総会　第１１８回役員会
前橋商工会議所　総務部会
5月26～27日　四県交流会
群馬県　総務部会
7月6日　第１１９回役員会
北関東サテライトセンター　総務部会
7月8日　第１回板金図面検定講習会
北関東サテライトセンター　生産部会
7月15日　プレス特別教育
安全又は衛生のための特別教育
北関東サテライトセンター　生産部会
7月29日　メンテナンス講習
㈱アッセンブリー･プラント･グローリー様　生産部会
8月1日　社内社外人間関係の作り方
北関東サテライトセンター　青年部会
9月2日　第２回板金図面検定講習会
北関東サテライトセンター　生産部会
9月20日　原価管理方法の習得
北関東サテライトセンター　青年部会
10月7日　第１回技能検定前学科講習会
北関東サテライトセンター　生産部会
10月12日　第１２０回役員会
北関東サテライトセンター　総務部会
10月14日　板金図面検定試験　１級２級
北関東サテライトセンター　生産部会
10月21日　第２６回親睦ゴルフコンペ
緑野カントリークラブ　総務部会
10月28日　第２回技能検定前学科講習会
北関東サテライトセンター　生産部会
11月11日　パワーポイントを活用した自社PR資料の作り方セミナー
群馬県立前橋産業技術専門校　青年部会
11月25日　グラインダー特別教育
北関東サテライトセンター　生産部会
12月2日　第３回技能検定前学科講習会
北関東サテライトセンター　生産部会
12月14日　第１２１回役員会
総務部会
12月16日　技能検定前実技講習会
北関東サテライトセンター　生産部会
1月12日　賀詞交歓会　講演会　第１２２回役員会
ロイヤルチェスター太田　総務部会
1月20日　技能検定実技試験①
㈱アリギス 様　生産部会
2月10日　技能検定実技試験②
㈱太田治工 様　生産部会
2月24～25日　青年部会三県親睦ゴルフ交流会
サンヒルズカントリークラブ（栃木県）　青年部会
3月9～10日　国内視察
㈱T.H.Q.製作所様（滋賀）、京都　経営部会
3月14日　第１２３回役員会
北関東サテライトセンター　総務部会
3月24日　第２７回親睦ゴルフコンペ
総務部会

板金図面検定合格者表彰式

第26回親睦ゴルフコンペ

群馬県シートメタル工業会趣旨

群馬県一帯の板金加工業界を統一する組織をつくり技術情報・経営情報の交流、加工技術研究、経営研究、新たな次代を迎えるにふさわしい体制を整えていこうという趣旨で設立いたしました。

そして、これからは業界の横の繋がりをもつこと、その繋がりの中から必要な情報や知識を得ることなどもますます重要になってくると思われます。

情報の交流面では、会報「ＧＳＭＰ」（群馬板金広場）を創刊し、会員相互の情報交流に役立てて貰っています。

また、各種セミナーも積極的に開催し、会員相互の交流を深める場として活用していただいております。

技能教育や人材育成の面では、「技能検定工場板金」の国家資格取得を目指し、また、板金加工通信講座の活用にも取り組んでまいりました。

「企業は人なり」と申します。資本力の少ない中小企業は、人でもたなければなりません。これからも人材育成を、大きな柱として育てていきたいと考えております。

会員数　51社（平成30年1月末現在）
群馬県高崎市上並榎町342　群馬県シートメタル工業会

技能検定合格者

順不同

1級

㈱太田治工

平柳　伸吾

私は㈱太田治工でベンダー作業をしています。

この度、技能検定機械板金作業1級に合格しましたが、これは私一人の力ではなく、周囲の協力があったからこそ、合格出来たと検定を終えてみて思いました。

実技は上司並びに同僚が、昼休みや終業後の時間を使い、検定を受けるにあたっての注意点など細かい部分まで指導して頂きました。学科では、帰宅後いつも家族の支えがあり、気持ち良く勉強する事が出来ました。振り返ってみると、人は生きているのではなく生かされていると考える事も出来ました。今後は、この検定で身に付けた知識を仕事に活かし、また次に技能検定を受験する後輩達に、技術を伝えて行くようにします。

最後に受験の機会を与えて頂いた岩本社長、並びに群馬県シートメタル工業会、関係者の方々のご支援、ご協力誠にありがとうございました。

1級

岡部工業㈱

石川　陽一

私は、岡部工業㈱で現在、ベンダー関連の管理職を担当しております。

今回、技能検定1級を受けるに当たり、学科試験は1回で合格できたのですが、実技試験が難しく3度挑戦し合格する事が出来ました。不合格になるたびに、自分の作り込みの甘さを痛感し出来なかった工程の練習を出来るまで行いました。その結果、合格することが出来ました。これからは、作業者の見本となれるよう日々精進していきたいと思います。

最後に、この様な機会を与えてくださった、社長をはじめ会社の皆様や群馬県シートメタル工業会様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

1級

㈱太田治工

内田　昌治

私は、㈱太田治工でベンダーの作業をしています。

技能検定を受けるにあたり、今まで検定というものを受けたことが無く正直、不安でしたが、受けるからには、頑張ろうと気持ちを切り替えました。検定では、私にとって学科がとにかく不安でした過去問を見ても範囲が広く難関と思い、会社の昼休みや自宅で繰り返し勉強しました。実技は普段通りの作業が出来れば大丈夫と思いましたが、早朝や終業後に、一連の流れ展開、シャーリング、バリ取り、曲げ加工、スポット溶接の指導を受けながら、繰り返し練習をしました。試験当日は、普段の練習と違う雰囲気で緊張してしまい、苦戦しましたが、合格することが出来ました。

今後は、技能検定で習得したことを、仕事に活かしより一層技術の向上に取り組んで行きます。

最後に検定の機会を与えて頂いた、岩本社長、並びに協力して頂いた群馬県シートメタル工業会、関係各位の皆様に心より感謝致します。

1級

㈱シンノエパック

長谷川裕亮

私は、㈱シンノエパックでベンダー作業を担当しています長谷川と申します。技能検定を受検する事になり、群馬県シートメタル工業会の学科講習に参加しました。学科試験で聞く言葉は、初めて聞く言葉で難しかったけれど大変勉強になりました。学科試験は範囲が広く、テキストを全部覚えられないので、今までの過去の試験問題を重点的に繰り返し勉強しました。何度も何度もひたすら同じ問題を解き、納得するまで勉強しました。

実技試験に関しては、通常作業が終了した定時間後に勉強しました。展開計算・シャーリング・曲げ・スポット工程があり、会社の先輩からは、ひとつひとつの作業を丁寧に行う事と言われ、また解らないところは先輩に指導を受けながら勉強しました。何度も繰り返し練習し、自分が納得する物が出来るまで練習しました。そのおかげで万全の状態で試験に臨むことが出来ました。これらの練習があってこその合格だと思うので本当に嬉しく思います。

この試験を受けて学んだことや経験を生かして、これからもチャレンジ精神を忘れずに、後に続く後輩達の手本となれる様に努力していきたいと思います。

最後になりますが、今回の資格取得に協力してくださった会社の皆様ならびに群馬県シートメタル工業会様に心より感謝致します。

1級

岡部工業㈱

大嶋　利充

私は、岡部工業㈱でNCT作業を担当しています。

「数値制御タレットパンチプレス１級を受験しなさい。」と言われた時、あまり乗り気ではありませんでした。試験を受けると聞いた義父が、「せっかく会社が受験させてくれるのだから資格を取得して損は無い。取得した方が良いよ。」と言われ考え直しました。仕事と勉強の両立が大変なので、嫌だとか面倒だとか思っていたのかも知れません。試験は周囲のサポートもあり、無事に合格することができました。今後は、資格を仕事で生かせたらと思います。

最後にこのような機会を与えてくださった会社や群馬県シートメタル工業会の皆様に心より感謝いたします。誠にありがとうございました。

1級

島田工業㈱

滝原　信司

今回、技能検定試験に合格する事ができ大変うれしく思っています。また、合格と同様に嬉しかったのは、同僚とのチームワークでした。仕事が終わった後や休日を利用して、ともに実技試験の練習を行いました。最初はうまくいかず辛い時期もありましたが、１人でなかった事や疑問点を話しあえた事が
とても良かった、そして励みになったと感じています。

最後に、このような機会を与えて頂き、島田社長、会社の皆様、並びにご指導いただきました群馬県シートメタル工業会、関係者各位に心より感謝いたします。

1級

㈱アリギス

榎田　靖史

私は、㈱アリギスでベンダーを担当しております。普段、ＡＰ１００を使用していないので操作を覚えるのが大変でしたが、先輩の丁寧な指導のおかげで合格できました。タレットパンチプレスも初めての作業で金型交換など勉強になりました。

この検定で学んだ知識を生かし仕事に励みたいと思います。

最後に今回の受験の機会を与えてくださいました社長をはじめ、会社の皆様、ご支援くださった群馬県シートメタル工業会関係者各位の皆様に感謝します。

1級

㈱アリギス

小渕　直樹

数値制御タレットパンチプレス板金の技能検定の取得を目指しました。受験の２か月前から仕事を終えた後に、まずはプログラミングから勉強を始め、一通りできるようになってからＮＣ作業を練習しました。プログラミングは金型割り付けに時間がかかってしまい、時間を短縮するのが大変でした。ＮＣ作業はタレットに金型を装着する作業を重点的に練習しました。プログラミングもＮＣ作業も過去に合格した方々にアドバイスをもらい教えて頂いたので、今回合格することができました。

今回、受験をして普段学べない知識を得ることができて本当に勉強になりました。今後も技能を向上させられるように頑張っていきたいと思います。

1級

㈱アリギス

中西　利幸

私は、現在㈱アリギスで出荷・検査業務を担当しています。ＮＣＴ板金検定１級取得のために去年の１１月末辺りから通常業務終了後、毎日プログラム担当の方々とＮＣＴ担当の方々に丁寧な指導と教育をして頂き、今年のＮＣＴ板金検定に合格することができました。

このような機会を与えてくださった社長をはじめ、協力して頂いた社員の皆さんに感謝すると共にここで得た知識と経験を会社のために生かしていけるよう、これからも努力を重ねていきます。

1級

㈱太田治工

廣瀬　哲也

私は、㈱太田治工のシートメタル課に所属しています。

自分の技術向上の為に、今回受験しました。受験するにあたり、ＮＣＴ作業の経験はありましたので、機械での加工作業は心配なかったのですが、普段ＡＰ１００を使ってのプログラム作成作業をしていないので、ＡＰ１００の操作を含め、プログラム作成作業では苦労しました。就業時間外の貴重な時間を使い技能士の方や同僚から、温かく指導して貰い練習を積み重ねた事で、合格が出来ました。

今後は、この経験を仕事に活かし、現状の技能に満足しないで、更なる技術向上を目指し努力していきます。

最後に受験の機会を与えて頂いた岩本社長、並びにご支援くださった、群馬県シートメタル工業会、関係各位に心より感謝致します。有難うございました。

2級

㈱アリギス

岡田　茂行

私は、㈱アリギスでスポット溶接作業を担当しています。

溶接係で技能検定を受験した人がいないので挑戦しようと思いました。最初は、機械の動かし方も思うようにいかず製品ができるか不安でした。先輩が熱心に指導して下さったおかげで自信が持てました。終業後、毎日実技練習をし製品の精度が上がってくるのが分かり、練習は無駄ではないと実感しました。試験間近になり先輩から、これなら大丈夫と言って頂いて安心できました。

技能検定で勉強した学科実技を今後仕事に生かしたいです。

今回、このような検定の機会をくださった社長、関係者の方々、ありがとうございました。

2級

岡部工業㈱

木村　直人

私は岡部工業㈱でベンダー作業を担当しています。

技能検定を受検するにあたりシートメタル工業会様が主催してくださった講習会に、参加させてもらいましたが、そこで筆記試験も実技試験もベンダー作業以外の出題が有ることを知りました。自分は岡部工業に入社してからずっとベンダー作業以外担当したことが無く、とても心配で不安なので筆記試験対策は問題集を何度も解きました。実技は普段担当していないシャーリング工程や、スポット溶接工程などを他部署の上司に指導を受け、検定を受ける仲間達で練習を繰り返し行いました。その甲斐があり合格する事が出来ました。

これからは、技能士として誇りを持ち、後輩たちの見本になれるよう日々精進して参ります。

最後に今回受験の機会を与えてくださった会社や群馬県シートメタル工業会様及び関係者各位に心より感謝いたしま す。誠に有難うございました。

2級

㈱太田治工

黒後　浩之

私は㈱太田治工でベンダー作業を担当しています。

今回、機械板金作業２級を受けさせていただきました。実技は、課題を製作する中で材料を切る作業から溶接まで、全ての工程を行う事が不安に思えましたが、先輩方のご指導のおかげで自信が付き、落ち着いて試験に挑めました。学科では過去問を中心に勉強を行い、問題で間違えた所はテキストから探し、復習して進めていきました。範囲が広いこともあり、知らなかった知識も習得できました。

今後は、試験を通じて得られた知識と経験を作業に活かしていきたいと思います。最後に技能検定を受ける機会を与えてくださいました、岩本社長、並びにご支援いただきました群馬県シートメタル工業会、関係者の皆様に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

2級

岡部工業㈱

藤澤　翔也

私は岡部工業㈱で現在は生産技術で業務を行っていますが、試験を受けたときはベンダーで曲げ加工を担当していました。

今回試験を受けるにあたり、講習会に参加しましたが、 筆記試験の出題範囲が広く、曲げ作業に関する事以外にも出題される事が判り、かなり苦労しました。実技の方も日頃からベンダーに関する業務に取り組んでいたとはいえ、慣れていない環境や使用した事のない機械での試験は不安がありました。そこで、受験経験者からの細かいアドバイスをもらい何度も練習を重ねた結果、無事に合格する事が出来ました。今後は今回の検定を受けて学んだことを生産技術の業務に活かしていきたいと思います。

最後になりますが、このような機会を与えてくださいました会社の皆様、並びに群馬県シートメタル工業会様、関係者各位に心より感謝いたします。

2級

㈱林製作所

渡邊　健司

私は現在スポット溶接、ベンダー等の板金加工を担当しています。

技能検定は先輩方が取得していることもあり、興味がありました。しかし、いざ講習会が始まると知らないことが沢山あり、更に間違った知識もあることに正直ショックを受けました。間違った知識では、いずれ大きな事故を発生させてしまう可能性大ですし、後輩にも指導できない。その様な不安を抱えつつ、自分自身が納得できるまで教材を読み直しました。実技につきましても先輩方に繰り返しお力添え頂きました。今回の検定で得た知識を無駄にすることなく、更に多くの知識を吸収出来るよう日々精進して参ります。

最後になりますが、この様な機会を与えて下さった社長及び上司、先輩方並びにシートメタル工業会関係者各位に心より感謝致します。

2級

㈱太田治工

保足　直紀

私は㈱太田治工でＮＣＴの作業を担当しています。

技能検定については、職場の上司や先輩方が合格して資格を持っていたので、入社して配属されて以来、検定合格が私にとって1つの目標でした。

試験に向けての練習では、先輩方から初めて使うＡＰ100の操作方法や合格へのノウハウを、始業前、昼休み、終業後と貴重な時間を割いて教えて頂きました。

実技、学科共に結果が分かるまで不安でしたが、合格の通知を受け取った時の達成感や応援してくださった、周りの方々への感謝の気持ちで一杯になりました。

これから今回の経験を忘れずに、次の1級合格を目指して頑張りたいと思います。

最後にこのような機会を与えてくださった岩本社長、ご支援を頂いた群馬県シートメタル工業会、関係各位に感謝申し上げます。

2級

岡部工業㈱

井野　康平

私は、岡部工業㈱で生産技術課プログラム係を担当しています。

実務作業は殆どないため、技能検定を受けるにあたり、ＮＣＴ操作を有資格者の先輩方に指導して頂き、練習を積み重ねることで自信を持つことができ試験当日も緊張することなく力を発揮することができました。

技能検定と兼ねて実施された技能競技大会では、社長、副社長をはじめ多くの方のご支援をいただき１位入賞することができました。今回得た経験、技術を仕事にいかし会社に貢献していきたいです。生産技術課としてＮＣＴだけでなくベンダーや溶接の資格も取得できるよう努力していきたいと思います。

最後にこのような機会を与えてくださいました会社の皆様、並びにご指導頂きました群馬県シートメタル工業会の皆様に心より感謝いたします。

板金図面検定合格者

順不同

1級

武蔵工業㈲

阿久津将矢

私は武蔵工業㈲で溶接作業を担当しています。業務の幅を広げるためにも展開作業について学習したく、今回の検定に挑戦させて頂きました。

普段は溶接業務を担当しているため展開図を頭の中にイメージすることに慣れておらず実技問題にかなり苦戦しましたが、講師の先生や先輩方の熱心な指導のおかげで合格することができました。今後は検定で得た知識を活かし、より多くの業務をこなせるように精進していきます。

最後に、このような機会を与えてくださった会社の皆様、群馬県シートメタル工業会関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

1級

㈱シンノエパック

松嶋　博臣

私は日頃より㈱シンノエパックで工程設定と見積りを中心とした業務を行っています。

時には、現物やスケッチ図を元に製品図面化をしたり、お客様との打合せの際にご提案をさせて頂くこともあり、図面に対し多少の知識はあると思っていましたが、今まで本格的に図面の勉強の経験が無く業務の中で少しずつ覚えてきました。そんな中、図面は見るものではなく読むものだと感じており自分の理解度が、どの程度なのか？また、自身のスキルアップを図るため、板金図面検定1級を受け合格する事が出来ました。講習会では材料の特性やさまざまな加工記号など勉強する事ができました。まだまだ知らない事が多くありますが、今回得た知識を業務に生かし更なるスキルアップを目指していきたいと思います。

最後にこのような機会を与えて頂いた新野社長、貝沼専務に感謝いたします。

1級

㈱シンノエパック

桒原　寛樹

私は、㈱シンノエパックでプログラム担当をしています。以前は現場でＮＣＴ加工を担当しており、機械の動きや扱いの知識は身についていたが、図面に関しては簡単な寸法検査が行える程度でした。プログラム担当となった当初、板金知識、図面の読解力が低い未熟な状態では正しい加工情報を現場に促せないことを痛感し、まずは基本をしっかり身につけようと板金図面検定に挑戦するきっかけとなりました。

検定に合格することが出来た事に嬉しく思う反面、満足せず、習得した知識を活かすと共に、日常業務での共有や、部下ができた時に自信を持って教育していけるようこれからも学ぶ事を忘れず、勉強や経験を重ね会社の発展に繋げて行きます。

最後に、この様な機会を与えて下さった、新野社長、貝沼専務、応援して下さった会社の皆様、並びにご指導頂きました群馬県シートメタル工業会、関係者各位に心より感謝致します。

1級

島田工業㈱

茂木　淳一

私は、島田工業㈱にて約２０年、主に板金筐体の設計を行って参りました。

一昨年の２級受験の際、実技項目の得点が芳しくなかったため、学習時間を増やすことを目論んでおりましたが、夏から秋にかけて業務案件が重なり、第一回目の講習が受けられなくなるなど、不安とプレッシャーを感じる状況が続いておりました。

このような状況で、業務に支障を来たすことなく、合格という目標達成のために、試験直前の集

中的な復習で対応しようと方針を修正いたしました。結果として、復習しきれなかった設問で点数を落とし、当初目標にしていた高成績は得られませんでしたが、何とか「合格」の目標は達成することが出来ました。　順不同

図面検定への挑戦は、これで終わりますが、自分の置かれた状況で、最大限努力をする姿勢は、忘れずに持ち続けていきたいと考えています。

1級

島田工業㈱

茂木　巧次

一昨年、板金図面検定の２級に合格しましたが、自分の自信にも繋がりますし、寸法表記などの改定もあったタイミングでしたので、一つ上の１級に挑戦してみようと考え 今回１級の検定試験を受けました。

試験で筆記問題を開いた時には愕然としてしまいました。スルスルと解けない問題があまりにも多く、自分の知識量を改めて知る良いきっかけにもなりました。結果、何とか１級合格は戴けましたが、これに満足せず今後も随時自分の知識を更新する努力を続けようと思います。

2級

㈱林製作所

中里　尊史

私は㈱林製作所でプレス加工を担当しています。

今までこのような検定を受けた事がなかったのと、図面に関する知識向上になればと思い今回受験させていただきました。

講習では今まで聴いた事がない専門用語などがたくさんありました。また計算式や溶接記号など、普段自分の仕事内では触れる事がないような事を今回の検定で知ることができました。また、図面の展開や展開計算を書くのには非常に苦労いたしました。しかし、少しずつ教材を読み時には先輩方に教えてもらい内容を理解していくうちに知識を少しずつ覚えていく事ができました。覚えた事は今後の仕事の中で必ず活かされるかと思います。

最後に、このような機会を与えてくださった社長、並びに群馬県シートメタル工業会関係者各位に心より感謝いたします。

2級

㈱林製作所

峰岸　真一

私は　会社の第三グループという部署で溶接仕事をしています。

入社してそろそろ１０年がたつという機会に、この板金図面検定を受けました。溶接仕事は図面を見て、溶接用の記号を理解しなければならない為図面を見る機会はありましたが、今回の図面検定では聞きなれない用語や図面の見方など改めて勉強になりました。

無事に試験に受かって本当にほっとしています。仕事も忙しく、家庭も子育てが大変な中、家に帰ってからの勉強はとてもきつかったですが得られたものも大きかったです。

2級

㈱吉田鉄工所

岩丸　好憲

私は、㈱吉田鉄工所でプログラム作成業務を担当しています。

今回初めて検定試験を受ける際に、講習会で話を聞いたり、テキストを見たりすると、学科は幅が広く、実技は深いもので受かるかどうか正直、大変不安でした。学科では忘れている事・間違って覚えている事・知らない事に気付きました。又、実技ではＰＣが展開寸法を自動で計算しているものを自分で算出する事は大変でした。しかし、試験を通して大変多くの事を学ぶ事が出来ました。

今後は、学んだ事を活かして、日々の業務に役立てたいと思います。そして、来年は１級を目指して、更に知識、経験を積んで行きたいです。

最後に、協力していただいた皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。

2級

岡部工業㈱

松井　友和

私は岡部工業㈱でベンダー作業を担当しています。

この度、図面検定に受かったことまことに有り難く思います。また、受かったことにも満足せずに日々、精進をし、自分自身を成長させ、会社に、社会に貢献したいと思います。このような機会を与えてくれた方々に感謝しつつ、仕事に生かしていきたいと思う所存です。

最後に受験の機会を与えてくださった会社や群馬県シートメタル工業会様及び関係者各位に心より感謝いたします。

2級

大泉工業㈱

天谷　彰太

私は大泉工業㈱で品質管理を担当しています。

実技の展開寸法の計算は全く知識がなく初めて先輩に教わったときは理解することができませんでした。理解できるまで時間はかかりましたが自信が持てるようになるまで勉強した結果、実技は満点で合格することができました。学科では知らなかった用語をたくさん勉強できたのでとてもいい経験になりました。

今回は合格することができましたが解けなかった問題やまだ知らない用語等がたくさんあるので、合格という結果に満足せずに勉強し更なるスキルアップを目指していきたいと考えています。

最後に、受験の機会を与えてくださった会社の皆様、勉強を教えてくださった先輩方、並びにシートメタル工業会関係者の皆様に感謝いたします。

2級

㈱ユーエスケイ

蜂須賀久美

私は、㈱ユーエスケイでカシメ加工やバリ取り業務をしています。

今回図面検定の事前講習を受けさせていただき、初めて聞く用語や記号ばかりで驚きました。特に図面の実技の方は不安で、就業後に同僚に分からないところを教えていただきました。今後は、図面検定で得た知識や経験を仕事で生かしていきたいです。

この検定試験を受ける機会を与えて下さった内田社長、群馬県シートメタル工業会の皆様、応援してくれた上司、同僚に感謝致します。ありがとうございました。

不良は出すな! 削減ポイントはこれだ!

板金セミナーを開催

板金セミナー2017
レーザーメンテナンス講座

㈱コイズミ
嶋田　英昌

2017年度生産部会では従来の図面検定、板金技能検定前講習に加えて二つの板金セミナーを実施しました。先ず6月に、アマダ様の協力によりベンダーメンテナンス講座を開催いたしました。座学だけでなく会場をご提供戴きました株式会社アッセンブリープラントグローリー様のご厚意により、ベンダー実機による実習も行いました。講師は、アマダ様から、一線でメンテナンスに係わっているサービスマンの方々を派遣して戴きました。
一線のサービスマンによる実機実習より、実践的な講座を開催する事が出来ました。マニュアルや、説明を受けても理解し辛かった事が実機を実際に触る事により、具体的に理解出来たと思います。また、参加者は会員企業様のオペレーター職の方々です。一日に共に学ぶ事により、有益な情報交換の機会を提供出来たと思います。
11月には、高崎労働基準局様のご協力によりサンダーグラインダー特別教育を行いました。労働安全衛生規則に基づいた教育で、修了者には公式な修了書が発行されます。従業員に特別教育を受講させたいが、受講機会が少ないとの声に応えた物です。
会場は、北関東サテライトセンターで行いました。学ぶ機会を、少しでも多く提供できたら幸いです。

最後に今回の講座開催に当たり、ご協力戴きました株式会アッセンブリープラントグローリー様、株式会社アマダ様、高崎労働基準局様、事務局野馬様に感謝申し上げます。

サンダーグラインダー特別教育

ベンダーメンテナンス講座

４県交流会

㈱ＧＭタイセー
笠原　正伸

新しい年の幕開けにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年５月２６日、新潟県、栃木県、茨城県、群馬県のシートメタル工業会による４県交流会が群馬県にて開催されました。

本会は、各県工業会の親睦を深めるべく開催されており、４県の工業会が持ち回りで担当し、岩本前々会長が栃木県、茨城県の会長の方々とのゴルフ談義から花開き発足しましたように、ゴルフを通して工業会同士の親睦と情報交換を目的に開催されております。

今回の４県交流会は、日本の避暑地を代表する軽井沢の軽井沢７２ゴルフにて行なわれました。当日は霧雨が降る生憎の天気で肌寒いなか行われましたが、新潟県3名、茨城県7名、栃木県4名、群馬県7名の７組　総勢２８名（アマダ様　７名含）の方々が参加して頂き、霧雨の薄暗さを吹き飛ばすような茨城県の山野内名誉会長と新潟県の丸山副会長の始球式で始まり、始終明るく天候にも負けない和やかな雰囲気の中で行なれました。プレー終了後、宿泊先の軽井沢プリンスホテルで表彰式と懇親会が開催され、飯山専務と内田総部会長の楽しい表彰式で盛り上り、ゴルフ談義や情報交換で話題がつきない有意義な時間を過ごしました。

（個人優勝は栃木県工業会　赤石副会長がグロス９０ネット６９．２で栄冠に輝き、団体優勝は当群馬県工業会が取ってしまいました。）

今回、私個人としては、ゴルフ人生でワースト記録を更新したり、懇親会の司会で噛んだりと忘れ難き交流会になりましたが、参加者方々の暖かいご支援により、皆様方との交流がより深められたと思います。来年度も４県交流会が益々発展しますように、多数の方の参加をお願い申し上げます。

最後になりましたが、４県交流会並び工業会の皆様方にとって、今年は更なる発展の年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

青年部主催セミナー
後継者・工場幹部に求められるパワーとは?と原価管理セミナーを受けて

青年部主催セミナー

武蔵工業㈱
小林　良輔

昨年、8月1日に後継者・工場幹部に求められるパワーとは？というセミナーに参加させて頂きました。このセミナーでは3回のワークショップ形式での討議を行いました。一緒に参加していた方々が日頃考えていることや悩みを聞くことが出来て大変参考になりました。また、自分の魅力を高めることの重要性や社員のモチベーションの上げ方なども教えて頂き会社の組織力について改めて考える良い機会になりました。

そして、9月20日には原価管理セミナーにも参加させて頂き、決算書を読み解き分析することで自社に利益を残し、企業の成長を実現するマクロ的な考え方を学びました。同業種の参考値まで教えて頂いたことで帰ってすぐに決算書を引っ張りだして分析・比較したくなるセミナーでした。

今後も今回のような実務に役立つセミナーがあれば積極的に参加してきたいと思います。最後にセミナーを主催頂きました青年部の皆様、講師をして頂きましたアマダスクール鈴木様と中小企業診断師の尾又様にも心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

原価管理セミナー

後継者・工場幹部に求められるパワーとは?セミナー